

2011年度総会・

第32回代表者フォーラム 開催



2010年度
並川地区長

2011年度
江尻地区長

とき	2011年3月4日(金曜日)
ところ	茨城県産業会館
参加者	32社57名

QCサークル茨城地区では、2011年3月4日(金)に茨城県産業会館にて、32社57名の方々にお集まりいただき、「2011年度総会・第32回代表者フォーラム」を開催しました。

総会

2010年度地区長から、2011年度地区長へ「ジュラン旗」が引き継がれました。

代表者フォーラム 基調講演

テーマ

QCサークルとTPS活動の活性化による
人づくり、モノづくり活動

講演者

ジェコー株式会社 常務取締役 丸毛 清孝 氏

数多くの「やりたくなる」ネーミングの活動をご紹介いただきました。非正社員比率が高いにも関わらず、活動を通じた人づくりの仕組みにより、QCサークルとTQC（総合的品質管理）がうまく融合された事例の紹介は、聴講された多くの方が大きな感銘と刺激を受けました。

質疑応答

講演後の質疑応答では、「自立的な人材の育成に必要なこと」「工場全体を1つの方向に向わせるための仕掛け」「これらの活動での具体的な成果（品質、安全面）」「不良を出さない決め手は何か」など活発な意見交換が行なわれました。



情報交流会

名刺交換など積極的な情報交流とともに、ご出席いただきました会員会社からもご挨拶をいただきました。





「冬来たりなば、春遠からじ」

2010年度茨城地区
地区長 並川 寛
(日立電線(株) 日立地区)

去る3月11日に発生した東日本大震災、大津波、原発事故、余震への対応等々、数千年に1度というまさに未曾有の環境の中で、ご家族を含め公私とも大変なご苦労、ご心労のことと拝察します。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、この様な大変な環境へと激変してしまい僥越ではありますが、2010年度を簡単に振り返らせて頂きます。2010年度は、会員各社のご理解、先輩役員/実行委員長会社/幹事会社の力強いご支援により「参加したくなる/売れる行事企画」と「ゼロベースでの経費削減」を指向し、各行事毎に活発な議論を交わしつつ行事運営を進めてきました。その結果、主なものとして、新たに以下の特長(成果)を出すことができました。

- ①新しい仲間の参加；会員会社として新たに(株)菊和殿と旭化成メタルズ(株)が参加された。
- ②新規行事の企画、実行；古郡世話人のご尽力もあり、各社の経営管理者13名が参加し「第1回茨城地区・経営者交流会」を開催、経営手法/小集団活動を相互研鑽した。
- ③関東支部との相互研鑽；幹事能力向上のため、幹事会(兼)研修会を3回実施し、コーサー/須藤様、日産/下田様、他よりご指導いただいた
- ④行事改革の充実；若手幹事を中心に行事改革のプロジェクトチームを組織し、会員参加各行事毎に「売れる内容企画」を徹底議論した。

成果は地区財政にも表れ、従来2年続きで赤字決算であった収支も、単年で黒字に転化させることができました。一方、地区創成期以来大所高所からご指導を賜った筑波大学の司馬先生、佐々木相談役を始め多くの大先輩が、10年度で役員をご退任されることになり、そのご功績に対してあらためて心から敬意を表します。

さて、2011年は各社/団体の大震災対応には濃淡があるものの「復旧対応」が暫く続くものと思います。又、経済もより不透明になり混迷の日々が続きます。本格的復旧施策や経営施策の成就において、第一線の能力向上/活力ある職場づくり/経営貢献を目的とした小集団活動は不可欠であり、これらのエンジンとしてその真価を発揮する時期が続きます。

地区長会社は、(株)日立製作所日立事業所がご担当で江尻地区長/三好幹事長を軸に運営されます。37年間に亘り先輩方が築かれた地区基盤の上に「大震災直後の地区運営を見極め、従来に無い発想で、各社皆様も満足していただける；茨城地区QCCの復興」を成就していただけるものと確信します。私達も「過去に経験の無い新しい視点」を検討し、サポートさせて頂く所存です。当面、会員会社/地区活動が復興し、研修会/発表会での皆様との再会を目標に楽しみにしたいと思います。

最後に、有名なイギリスの詩人シェリーの1節；If Winter comes, can Spring be far behind? を贈りたいと思います。「冬来たりなば、春遠からじ」です。茨城地区会員及び関係者の皆様にとりましても目下が「未曾有の厳しい冬＝暖かい春への準備期間」と捉えられ、益々のご発展、ご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。誠に有難うございました。

2010年度 地区スタッフ

1年間のご支援に感謝いたします。誠にありがとうございました。

幹事長

事務局

事務局

事務局



染谷 克己



鈴木 増彦



和田 浩巳



柴田 典子





未来に確信を持ち、着実に前進していこう（退任挨拶）

2010年度 茨城地区
世話人 古郡 陽一
(KYB株式会社顧問)

2011年3月11日の東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

2009年度から2年間にわたり、茨城地区の世話人を務めさせて頂きました。長年当地区の発展に尽力されてこられた佐々木前世話人が70歳定年を超えられたため、日立化成工業(株)下館事業所(2009年度地区長会社)の早川地区長や利根川幹事長やご関係の皆様ともご相談して、2009年度は私が支部世話人の傍ら、地区世話人も兼務させていただくことに致しました。

2010年度は支部世話人を退任したため、日立電線(株)日立地区(2010年度地区長会社)の並川地区長や染谷幹事長などの熱心なお勧めを受けて茨城地区に伺う機会が増え、念願の経営者交流会も立ち上げることが出来ました。

短い期間ではありましたが、大変貴重な経験・勉強をさせて頂きました。QCサークル活動は「各企業の活動と直接連携しながら、研修行事や会員会社の拡大などを進めている」地区活動に原点があり、悩みやそれを解決していこうとする具体的な知恵やノウハウがあります。特に茨城地区の役員・幹事の皆様は、個性に溢れかつ若く美しい女性が多いメンバー構成で、チームワークも良く明るく元気に活動を進めておられ、皆さんの輪の中で私自身も少し若返ったような気がしています。

しかし、茨城地区にもまだまだ課題はあります。

1. 財政的な基盤強化の継続
2. 経営者層のネットワークの強化などによる幹事会社・会員会社の一層の結束そして普及拡大
3. 自社の経営者・管理者にも評価される幹事力量の着実な向上
4. JHS部門の活動の強化
5. 運営事例の発表の拡大（支部で考えている新しい考え方を踏まえて茨城地区流の確立）など

中国の歴史家・政治家としても知られている 知日派の詩人郭沫若の作品に次のような漢詩があります。

冬風重暖意（冬風は暖意を重ねて） 陽春己不遠（陽春はもはや遠からじ）

嶺上見梅花（嶺上に見たり 梅花の） 微笑看人間（微笑して人間を見るを）

この詩の大意は「ひとは好んで状況の悪さのみを語りたがる。しかし寒風のさなかにも暖かい友情はしだいに組織されている。春はもう遠くない。はるかな峯の上に咲きそろう梅の花は、人間社会を微笑して見つめている。

未来に確信を持とう。しかし焦ってはなるまい」というものです。

今後茨城地区も、焦らずじっくりと着実に、40周年に向けて、中長期的展望を切り開いてゆく攻めの活動に力を入れていきましょう。

私は、2011年度は名誉顧問兼世話人補佐という立場になりますが、(株)日立製作所 日立事業所(2011年度地区長会社)の江尻地区長や三好幹事長、並川世話人並びに関係者のご要請があれば、必要なお協力は継続してまいりたいと考えております。

世話人退任にあたり、ご協力いただいた皆様方に2年間の御礼を申し上げますと共に、茨城地区の継続的な発展を祈念しつつ、ご挨拶とさせていただきます。





ご挨拶

2011年度 茨城地区 地区長
㈱日立製作所 電力システム社
日立事業所
生産技術部 部長 江尻 一彦

2010年度のQCサークル茨城地区活動におかれましては、地区長会社である日立電線㈱日立地区の強力なリーダーシップもあり、QCサークルの基本理念実現に向け、各種行事や運営面での改革を推し進め、また、活動を継続、推進してこられました。これまでの諸先輩、幹事会社、会員会社の皆様方のQCサークル活動に対する熱意と、ご努力、ご協力に対し深く敬意を表する次第です。

100年に一度と言われる経済危機をはじめ、昨今の我が国経済社会を取り巻く環境は経済のグローバル化、IT化の進展などにより、大きく、しかも急激に変化しており、団塊世代の先輩方の退職も、技術・技能の伝承という経営課題となっています。

加えて、3月11日の東日本大震災により、県内においても多くの企業・組織が大きな被害を受け、復旧・復興にご苦労されていることと思います。

これらの経営課題に対し、茨城地区では、職場内でのコミュニケーション能力の向上のためにも、ここ茨城を元気するためにも、自己研鑽、相互研鑽の場をご提供することで、各社の人財育成にお役立ていただきたいと考えております。

幸いにして、茨城地区には経験豊富な役員、幹事、サークルのリーダー、そして支援者の皆様が多くおられます。皆様方からのご指導、ご鞭撻を賜りながら、精一杯、精進していく所存でございます。是非とも会員会社の皆様方の地区活動への積極的なご参加とともに地区活動へのフィードバックを含めご支援をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員会社の皆様の東日本大震災からの早期の復旧・復興をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

2011年度 地区スタッフ

幹事長



三好了

事務局



山口 美恵

よろしく申し上げます。



『がんばろう！茨城、茨城・がんばろう！』（就任挨拶）
会員各社の復興と行事の充実で、再び“明るく元気な”茨城地区を
「兎を見て、鷹を放つ」



2011年度茨城地区
世話人 並川 寛
(日立電線(株) 日高工場)

去る3月11日に発生した、数千年に1度というまさに未曾有の東日本大震災以降の状況は、未だ「現在進行形」で、ご家族を含め皆様の、公私とも大変なご苦労、ご心労のことと拝察します。

この様な大変な時期に失礼とは思いますが、一言御挨拶を申し上げます。

先ず、2010年度を振り返りますと、地区長の立場で、会員各社のご理解、佐々木相談役/古郡世話人を始め先輩役員のご指導、実行委員長会社/幹事会社の力強いご支援、各行事内容の活発な議論により運営してきました。その結果、地区財政の健全化、「参加したくなる/売れる行事」実施、ひいては若手幹事の育成にも繋げることが出来たと思います。関係者総ての皆様にご心から御礼を申し上げます。

2011年度は、役員のご推挙、幹事のご理解により地区世話人の立場になります。行事執行→運営支援の立場への変席です。特に、今後4年間を当立場/世話人の期限と考えており、特に、本年度は、濃淡があるものの「大震災及びその後の災害」の大きな影響があり、行事執行の江尻地区長/三好幹事長を中心とした地区運営を以下の視点で全面的にサポートしたいと思います。

- (1) 4月～9月；上期予定行事を白紙にして中止、延期
- (2) 下期再開のサポート（会員会社復興状況/ニーズ把握、幹事能力(幹事会社)調査、など）
- (3) 地区活動、各行事の抜本的に見直し；茨城地区としての基礎体力の維持、向上
(幹事の余力をみて、各行事見直しの推進、出前研修会/幹事研修会など企画)

尚、平常環境に戻った時点、長期的には以下に注力して支援したく考えております。

- (1) 「参加したくなる/売れる行事」への議論継続と企画運営；会員会社/行事参加会社拡大
- (2) 地区財政健全化の維持（目標は単年度黒字化の継続）
- (3) 幹事育成/能力の向上と出身会社へのフィードバック・メリットの強化、負荷軽減/平準化
- (4) 経営者ネットワーク/関東支部他との協調による、結束強化、実行委員長/地区長会社の発掘

ここ数年は先輩方の「後姿」を追いつつ修行しましたが、まだまだ若輩です。古郡様に補佐していただきますが、引き続き会員会社を始め関係者総ての皆様のご高配とご支援を御願い致します。

さて、今年は、兎年として「日本列島；大雪」で幕が開き、未曾有の大震災も発生、被災ニュースも連日報道され大変な状況です。景気も先が見えません。おりしも当地区は、多くの大先輩が役員をご退任され、当に若手幹事他への委譲の時期になり、若手が重責を担う組織、若いエネルギーを注ぐべき運営になってきました。「2兎追うものは1兎も得ず」が教訓ですが、地区のこのような環境の中で、あえて上記の「数兎を追いたい」と思います。先輩方が築かれた土台の上に「兎を見て、鷹を放つ」のスタンス、即ち経験の無いことに先ず挑む、その状況/結果を良く見てから適切に対策していく、というスタンスです。まさに激変の目下の新企画のPDCAを回すことです。役員/幹事全員で「ひとり一人が主役として行動を起こす；がんばろう！茨城、茨城・がんばろう！」です。未来に果敢に挑戦し行事を改革していくことが、会員会社/幹事会社のメリットが増大し、職場の元気→茨城の元気に繋がると確信します。本年度が地区会員及び関係者の皆様にとって、「兎の上り坂」であること、益々のご発展ご多幸ご健勝を、ご祈念申し上げ御挨拶とさせていただきます。



総会議決事項（抜粋）

1. 役員・幹事・表彰委員

(1) 役員

役職名	氏名	会社・事業所名
地区長	江尻 一彦	(株)日立製作所 電力システム社 日立事業所
副地区長	吉村 昇	ぺんてる(株) 茨城工場
幹事長	三好 了	(株)日立製作所 電力システム社 日立事業所
副幹事長 兼 副世話人	吉倉 一郎	ぺんてる(株) 茨城工場
世話人	並川 寛	日立電線(株) 日高工場
世話人補佐 兼 名誉顧問	古郡 陽一	KYB(株)
副世話人	櫻村 誠	(株)日立製作所 情報制御システム社
副世話人	根本 文雄	日立オートモティブシステムズ(株)
副世話人	戸田 豊次	日立化成工業(株) 山崎事業所
副世話人	利根川 治夫	日立化成工業(株) 下館事業所
副世話人	大津 渉	日立建機(株) 土浦工場
名誉顧問	関 正夫	(社)茨城県経営者協会
名誉顧問	伯田 康生	(株)日立製作所 情報・通信システム社(※)
名誉顧問	早川 誠二	日立化成工業(株) 下館事業所
常任顧問	鈴木 忠蔵	C.S企画
常任顧問	金井 隆	日立建機(株) 土浦工場
会計監査長	染谷 克己	日立電線(株) 日立地区
会計監査員	河崎 洋	日立建機(株) 土浦工場

(2) 幹事

氏名	会社・事業所名	代表者・派遣責任者 役職・氏名
佐藤 実	(株)スマイルスタッフ	代表取締役社長 田村 実
三好 了	(株)日立製作所 電力システム社 日立事業所	生産技術部 部長 江尻 一彦
山口 美恵	(株)日立製作所 情報制御システム社	総務部 部長 佐藤 正己(※)
櫻村 誠	(株)日立製作所 情報制御システム社	総務部 部長 佐藤 正己(※)
後閑 哲夫	日立化成工業(株) 山崎事業所	管理セク セク長 舘野 博
島田 小百合	日立化成工業(株) 山崎事業所	管理セク セク長 舘野 博
染谷 克己	日立電線(株) 日立地区	生産改革セク 小集団活動推進室 主管技師 佐藤 弘
鈴木 増彦	日立電線(株) 日立地区	生産改革セク 小集団活動推進室 主管技師 佐藤 弘
加藤 祐一	(社)茨城県経営者協会	会長 関 正夫
菅原 信長	(株)日立製作所 水戸事業所	ビルシステム製造部 部長 橘 誠
根本 文雄	日立オートモティブシステムズ(株)	生産合理化推進部 部長 根岸 和美(※)
谷口 勉	東日本旅客鉄道(株) 水戸支社	総務部 部長 佐藤 昭明
高柳 恵	東日本旅客鉄道(株) 水戸支社	総務部 部長 佐藤 昭明
河崎 洋	日立建機(株) 土浦工場	人材統括本部 人事部 開発生産総務セク セク長 則安 宏(※)
角井 友一	日立建機(株) 土浦工場	人材統括本部 人事部 開発生産総務セク セク長 則安 宏(※)
松本 文利	日立建機(株) 土浦工場	人材統括本部 人事部 開発生産総務セク セク長 則安 宏(※)
鈴木 公次	日立電線(株) 土浦工場	工場長 阿部 雅彦
吉倉 一郎	ぺんてる(株) 茨城工場	取締役 工場長 吉村 昇
磯部 俊裕	ぺんてる(株) 茨城工場	取締役 工場長 吉村 昇
大関 賢	日立化成工業(株) 下館事業所	管理セク MI/グループ 部長代理 木村 徹
及川 友里恵	日立化成工業(株) 下館事業所	管理セク MI/グループ 部長代理 木村 徹

※：2011年4月人事異動反映分

(3) 表彰委員

役職名	氏名	会社・事業所名
委員長	吉倉 一郎	ぺんてる(株) 茨城工場
副委員長	河崎 洋	日立建機(株) 土浦工場
委員	佐藤 実	(株)スマイルスタッフ
委員	三好 了	(株)日立製作所 電力システム社 日立事業所
委員	後閑 哲夫	日立化成工業(株) 山崎事業所
委員	染谷 克己	日立電線(株) 日高工場
委員	鈴木 増彦	日立電線(株) 豊浦工場
委員	菅原 信長	(株)日立製作所 水戸事業所
委員	鈴木 公次	日立電線(株) 土浦工場

役職名	氏名	会社・事業所名
委員	磯部 俊裕	ぺんてる(株) 茨城工場
委員	大関 賢	日立化成工業(株) 下館事業所
委員	西野 三雄	(株)日立製作所 情報制御システム社
委員	亀井 優	日立建機ロジテック(株)
委員	酒井 初男	日立アプライアンス(株) 家電事業部 多賀家電本部
委員	松沼 光男	(株)吉澤運送
委員	唐澤 敬彦	イハラサイエンス(株)
委員	伊藤 豪朗	(有)新永製作所 山形工場



総会議決事項（抜粋）

2. QCサークル茨城地区活動方針

2011年度地区スローガン

茨城の企業・組織を元気にしよう

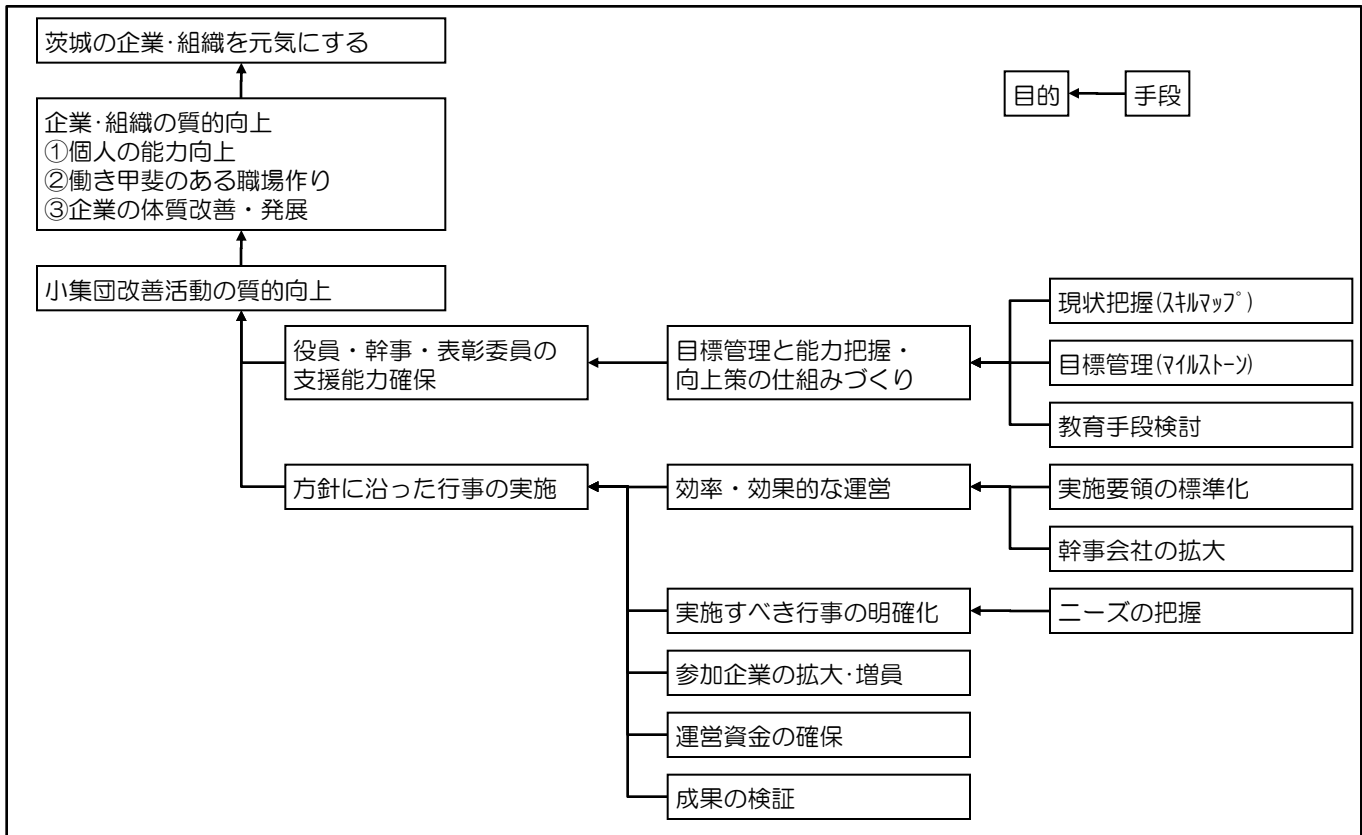
(1) 基本方針

地区内企業・組織における

①個人の能力向上 ②働き甲斐のある職場作り ③企業の体質改善・発展 を目的とし、QCサークル活動(小集団改善活動)の充実及び質的向上を図る。

(2) 年度方針と重点実施事項

No.	年度方針	重点実施事項	実施案
1	役員・幹事・表彰委員の支援能力確保	1.1 目標管理と能力把握・向上策の仕組みづくり	①スキルマップの作成 ②具体的スケジュールの設定 ③評価結果による教育手段検討
2	基本方針に沿った行事の実施	2.1 既存行事の効率的・効果的な運営	①実施要領の標準化 ②幹事会社の拡大 ③会員会社推進事務局との交流検討
		2.2 実施すべき行事の明確化	①ニーズの把握
		2.3 参加企業の拡大・増員	①行事参加企業のデータベース化 ②上記データベースを活用した参加呼び掛け
		2.4 運営資金の確保	①前年度資金運用策の踏襲 ②予算策定の標準化



茨城地区活動のめざす姿



総会議決事項（抜粋）

3. 年間計画

年月	関東支部	茨城地区		本部行事 サークル大会	
		一般対象行事			地区内行事
		大会	研修会・交流会		
2011年 3月	11年度支部総会引継ぎ式 <日産横浜ビル>11(金)		2011年度総会 第32回代表者フォーラム 【日立・日立】 <茨城県産業会館>4(金)	全国支部事務局会議 <日科技連> 24(木)～25(金)	
4月				第1回幹事会兼研修会 (専門委員会・新任幹事研修会含む) 【日立・日立】 <日立・日立>8(金) 第1回表彰委員研修会 【べんてる】 <茨城県産業会館>15(金)	
5月	第1回幹事会議 <日科技連・千駄ヶ谷>13(金) 事務局会議交流会 <日産グローバル本社> 26(木)～27(金)		第66回春季リーダー養成 研修会【建機・土浦】 <いこいの村 沼沼> 19(木)～20(金)	QCC全国大会 <札幌>19(木)～20(金)	
6月			第35回部課長・管理者 研修会【電線・日立地区】 <国民宿舎 鶴の岬> 16(木)～17(金)	第4回JHS選抜大会 <品川>15(水)	
7月	第2回幹事会議 4(月) 運営事例選抜大会 5(火) <埼玉会館>	第5294回夏季大会 【日立・情制】 <ひたちなか市 文化会館>1(金)		第2回経営者交流会 【日立・日立】<日立市>20(水) 世話人会 【日立・日立】<日立市>29(金)	QCC全国大会 <名古屋>7(木)～8(金)
8月			第12回課題達成活動 研修会【化成・下館】 <国民宿舎 鶴の岬> 25(木)～26(金)		
9月	第3回幹事会議 2(金) 世話人会・地区長会議 9(金) <日産横浜ビル> 地区幹事交流会 <別途展開>22(木)～23(金) 経営者コミュニティ <日科技連・千駄ヶ谷>30(金)	上期(~9月)行事は 中止としました。		第2回幹事会 「次年度活動計画検討」 【日立・日立】<日立市>16(木)	国際QCC大会 <横浜>11(日)～14(水)
10月			第67回秋季リーダー養成 研修会【日立・水戸】 <国民宿舎 鶴の岬> 13(木)～14(金)		
11月		第5338回秋季大会 【化成・山崎】 <ひたちなか市 文化会館>17(木)			支部長、幹事長会議 <日科技連>21(月) 全日本選抜QCC大会 <東京ビッグサイト>22(火)
12月	第4回幹事会議 <日産横浜ビル>2(金)			第3回経営者交流会 【日立・日立】<日立市>8(木)	QCC全国大会 <沖縄>8(木)～9(金)
2012年 1月				第3回幹事会 「次年度活動内容承認」 【日立・日立】 <国民宿舎 鶴の岬>20(金)～21(土)	
2月	改善事例発表大会 兼 JHS運営事例選抜大会 <埼玉会館>7(金) 経営者コミュニティ <日科技連・千駄ヶ谷>17(金)				QCC全国大会 <宮崎>9(木)～10(金)

只今、見直し検討中です
会員会社の皆様には
決定後、速やかに
ご連絡致します

【2012年度】

3月	12年度支部総会引継ぎ式 <別途展開>9(金)		2012年度総会 第33回代表者フォーラム 【べんてる】 <茨城県産業会館>2(金)	
----	----------------------------	--	---	--

* 【 】は、実行委員長会社を示し、< >は、会場を示す。
* 電線・日立地区は、日立電線㈱日高工場・豊浦工場・電線工場・高砂工場を示す。





10年度地区長挨拶



10年度活動報告



10年度監査報告



議長



新旧地区長会社紹介



QCC本部より感謝状贈呈



ご挨拶(QCC本部)



世話人退任挨拶



11年度地区長挨拶



11年度活動方針・計画



講演者紹介



謝辞



基調講演



情報交流会司会



10年度退任者代表挨拶



10年度退任者へ感謝状贈呈



情報交流会開会挨拶



10年度退任者へ感謝状贈呈



10年度地区事務局紹介



10年度地区事務局へ記念品贈呈



締め

ご参加いただいた企業

ありがとうございました

(株)日立アイシーシー
 (株)アンテックス 高萩工場
 SMC(株)筑波工場
 NC東日本コンクリート工業(株)川島工場
 Q&Cオフィス
 KYB(株)
 光陽精機(株) つくば工場
 コマツ茨城工場
 C. S企画
 ジェコー(株)
 (有)新永製作所 山形工場

(株)スマイルスタッフ
 東日京三電線(株)
 (財)日本科学技術連盟 QCサークル推進課
 日本ゲージ(株)
 日本電機(株)茨城工場
 日本ファイリング(株) 茨城工場
 日立アプライアンス(株)家電事業部 多賀家電本部
 日立化成工業(株) 下館事業所
 日立化成工業(株) 山崎事業所
 日立建機(株) 土浦工場
 日立交通テクノロジー(株) 水戸事業所

(株)日立製作所 情報制御システム社
 (株)日立製作所 水戸事業所
 (株)日立製作所 モノづくり技術事業部
 日立電線(株) 土浦工場
 日立電線(株) 日立地区
 (株)日立ハイテクノロジーズ 那珂事業所
 ぺんてる(株) 茨城工場
 水木電機工業(株)太田工場
 (株)宮本工業
 (株)日立製作所 電力システム社 日立事業所

